

サウンドヒーリング協会活動内容 (2013年1月~2013年12月)

1/24	Resonance レゾナンスワークショップ 第41回
2/15-17	第48回サウンドヒーリングファシリテーター資格認定研修会
2/21	Resonance レゾナンスワークショップ 第42回
2/28-3/9	10th Holistic Cruise A Voyage to Well-being in Florida ① ②
3/11	ヒポクラテス インスティテュート Hippocrates Health Institute 訪問
3/28	Resonance レゾナンスワークショップ 第43回
4/5-7	第19回サウンドヒーリングセラピスト資格認定研修会(前半) ③
4/19-21	下関サウンドヒーリングファシリテーター資格認定研修会 第3回 ④
4/25	Resonance レゾナンスワークショップ 第44回
4/26-28	(Step 1) 第1回 Well-Being Creator 資格認定研修会 ⑤
5/9-12	第19回サウンドヒーリングセラピスト資格認定研修会(後半)
5/16	Resonance レゾナンスワークショップ 第45回
5/17	「宮古島癒しの波音 CDブック」発売 マキノ出版 ⑥
5/24-25	第78回日本温泉気候物理医学学会にて発表、出展 in 大分
6/1-12	飛鳥Ⅱワールドクルーズ 大西洋航路にてサウンドヒーリング、講演他
6/13-14	ミッセル・ゲイナー博士病院訪問、New York バリエクカレッジ訪問 ⑦
6/21-23	第30回日本サーモロジー学会参加、出展 in つくば
6/28-30	第13回日本抗加齢医学会総会参加、出展 at パシフィコ横浜
7/12-7/14	第49回サウンドヒーリングファシリテーター資格認定研修会 ⑧
7/15	全米放送 NBC DR.OZ Show にて Gaynor 博士 サウンドヒーリング説明
7/17	Resonance レゾナンスワークショップ 第46回
7/17-18	日本平衡めまい学会 機能検査会 デモ
8/3-4	(Step 2) 第1回 Well-Being Creator 資格認定研修会 in 東京
8/20	静岡厚生病院 産婦人科サウンドヒーリング デモ
8/21	名古屋 三省堂書店訪問
8/22	上方落語 桂文福一座訪問 ⑨
8/23	大阪 紀伊国屋書店、喜久書店、西日本書店、ジュンク堂書店訪問 ⑩
8/26	紀伊国屋書店高松店、宮脇書店訪問
8/26	FM 高松 ほほえみは風のように 番組公開収録 at 紀伊国屋書店内 ⑪
9/5	Resonance レゾナンスワークショップ 第47回
9/15-16	第13回 抗加齢医学の実際
9/17	セロトニン Dojo サウンドヒーリング実技
9/22	名古屋サウンドヒーリング講演会(第3回) ウイルあいち
9/23-24	(Step 2) 第1回 Well-Being Creator 資格認定研修会 in 名古屋
9/27-29	第50回サウンドヒーリングファシリテーター資格認定研修会
9/29	第1回 国際エネルギー医学シンポジウム ⑫
10/3	Resonance レゾナンスワークショップ 第48回
10/11-14	第20回サウンドヒーリングセラピスト資格認定研修会(前半) ⑬
10/24	セロトニン Dojo サウンドヒーリング講義
10/27	大阪サウンドヒーリング講演会(第1回) 大阪大学中之島センター
11/2	第7回サウンドヒーリング研究会 東京
11/3	サウンドヒーリング スキルアップ研修 ⑭
11/8-10	第20回サウンドヒーリングセラピスト資格認定研修会(後半)
11/13	Resonance レゾナンスワークショップ 第49回
11/16-17	第31回日本歯科東洋医学会 at 大阪歯科大学 ⑮
11/22-24	第51回サウンドヒーリングファシリテーター資格認定研修会 ⑯
12/1	北九州サウンドヒーリング講演会(第4回) 門司赤煉瓦プレイス
12/2-3	(Step 2) 第1回 Well-Being Creator 資格認定研修会 in 下関
12/12	Resonance レゾナンスワークショップ 第51回

サウンドヒーリング協会 2014年の予定

1/16,2/12,3/19	Resonance レゾナンスワークショップ (51.52.53回)
2/7-9	第52回 ファシリテーター資格認定研修会 東京
2/28	Cruise 用コース 日米合同 Skill Up 実技研修 in Miami Florida
3/1-3/9	Holistic Cruise 船上サウンドヒーリング講演+実技トリートメント in Caribbean Sea
3/21-23	(Step 3) 第1回 Well-Being Creator 資格認定研修会
3/28-30	第21回サウンドヒーリングセラピスト資格認定研修会(前半)
4/18-20	第4回下関サウンドヒーリングファシリテーター資格認定研修会
4/26-29	第21回サウンドヒーリングセラピスト資格認定研修会(後半)
5/11-14	第79回日本温泉気候物理医学学会 京都
6/6-8	第14回日本抗加齢医学会総会 大阪



からだで聴こういい音を

Listen to Good Vibration, Feel Good Vibration & Give Good Vibration for Peaceful Joy of Life
サウンドヒーリング協会(The Society For Sound Healing) 2001年3月設立

【設立趣旨】

音は大きな潜在力を秘めています。古代ギリシアの哲学者たちはこのことを踏まえ、生命に対する畏敬の念と倫理的な責任感を持ち、音楽を選び、音楽を心と体の調和、自然や宇宙との調和、また精神性を高める目的に使っていました。

音は振動として人の心とからだに働きかけ、生理的反応を引き起します。心に深いやすらぎをもたらし、生きる喜びをも生みだします。音に秘められた力を様々な分野に広め、音で人類の進化と発展に貢献することを目指してサウンドヒーリング協会は設立されました。

【目的】

私たち人間は地球の様々な生命によって生かされており、人間もその他の生命(動物、植物、微生物など)も地球を構成する大切な一員であると考えられる。このすべての生命を尊重し、音とその体感音響の力を使って、地球上のすべてのものが調和し、世界がより平和になることに貢献することを目的として以下の活動を行う。

【活動内容】

1. 生命の働きを高め、人間の精神性を高める音を探求し普及する。
2. 音とその体感音響振動の力で人々が自らの力で健康になることに貢献する。
3. 都市の環境や移動する車内(車、列車、航空機など)の環境を音で快適化し、心と体に心地よい空間を音で創造する研究と開発をし、普及する。
4. 音とその体感音響振動を使ったサウンドヒーリング健康法の理論、精神、実技法を教育し、その内容を習得した人材に資格を認定する。
5. 音が水と生命に与える影響を研究する。
6. 音楽の本質を探求する。
7. 文化、芸術、科学、教育、経済など様々な分野の専門家と協力し、上記の活動を国際的に推進、普及するための啓蒙と国際交流を行う。

【サウンドヒーリング協会会員と会費】

1. 有資格会員(本協会が開催、実施する資格認定研修に参加し、認定試験に合格した方) 入会金 3,000円 年会費 7,500円
2. 一般会員(サウンドヒーリング(体感音響)に関心があり、本協会の趣旨に賛同する方) 入会金 3,000円 年会費 10,000円
3. 法人会員(本協会の活動目的、活動内容に賛助する団体、法人) 入会金 10,000円 年会費 一口 20,000円(2口以上から)

【会員の特典】

1. サウンドヒーリング協会およびサウンドヒーリングに関する情報を優先的に受けることができる。
2. 本協会が開催、協賛、後援するセミナー、研修会、イベント、コンサート、その他各種研究会の通知および参加費の割引特典
3. 機関誌の無料購読

【認定資格】

1. サウンドヒーリング・ファシリテーター

～資格は2年間有効。所定の研修に参加する又はレポート提出の上更新する。18歳以上
この資格を有する者はサウンドヒーリングの基礎的な知識と実技力がある者とする。家庭や地域社会の中でサウンドヒーリングを活かし、身近な人々のウェルビーイング・ライフに貢献する人である。サウンドヒーリング・セラピスト資格認定研修会の受講資格を得る。

2. サウンドヒーリング・セラピスト

～資格は2年間有効。所定の研修に参加する又はレポート提出の上更新する。20歳以上
この資格を有する者はサウンドヒーリングの専門家としての理論と実技力があり、ウェルビーイング・ライフを実践する者である。自宅や店舗にて有料の施術を行うことができる者と認定される。サウンドヒーリング・ウェルビーイング・クリエイター資格認定研修会の受講資格を得る。

3. サウンドヒーリング・ウェルビーイング・クリエイター(スーパーバイザー)

～資格は3年間有効。所定の研修に参加する又はレポート提出の上更新する。25歳以上
この資格を有する者は3つのサウンドヒーリングメソッドを自分自身と人の為に活かし、地域社会のリーダーとしてウェルビーイング・ライフの総合的アドバイザーである。自分を信じ、新しい価値観で自らの人生を創造し、人々の健康と美と心豊かなライフスタイルに貢献する人である。